

English Version is [HERE](#).

募集要項
九州大学大学院農学研究院 教員公募

平成 27 年 9 月 8 日

九州大学大学院農学研究院
女性枠教員選考委員会委員長
平 松 和 昭

九州大学大学院農学研究院は「[男女共同参画社会基本法](#)」の精神ならびに「[九州大学における男女共同参画](#)」（平成 22 年 4 月 1 日付）の理念・方針に則り、女性教員の公募を行います¹⁾。

本公募にて採用された者は、本学規定による教員（准教授または助教）としての処遇を受けます。

大学院農学研究院では、本公募で採用された者を、九州大学女性枠専門委員会に支援対象者として推薦します。当該委員会による全学審査によって選定された場合には、「10. 本公募による支援」に記載されている支援を受けることができます。

¹⁾「男女雇用機会均等法」第 8 条（女性労働者に係る措置に関する特例）の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を実施します。

なお、九州大学全体の公募情報は次のウェブサイトをご参照下さい。

<http://kobo.jimu.kyushu-u.ac.jp/>

記

1. 募集人数 : 准教授または助教 1 名
2. 所 属 : 農学研究院附属国際農業教育・研究推進センター国際教育ユニット
今回採用する准教授または助教は、農学研究院附属国際農業教育・研究推進センター国際教育ユニットに所属し、大学院生物資源環境科学府と農学部生物資源環境学科の担当教員となります。
国際農業教育・研究推進センターは、組織的な国際教育研究戦略の企画・立案体制を強化し、より一層の実践的なグローバル教育研究の活性化を加速するために、平成 25 年度に設置され、①農業生産、②熱帯微生物、③生産基盤環境保全、④農業農村開発経済、⑤国際交流推進、⑥国際教育の 6 つのユニットからなり、食糧問題、環境問題、循環型資源利用等の地球規模課題に関する国際共同教育・研究を展開するとともに、教育システムの国際化を図ることを目

的としています。

同センターにあって、国際教育ユニットでは、組織的なグローバル教育戦略を企画・立案するとともに、九州大学を基軸とした国際農業教育ネットワークの構築、欧米豪の大学と連携した教育プログラムの開発、国際コースと一般コースのクラス共有と単位互換の導入も視野に入れた教育システム整備などを加速させ、農学部・生物資源環境科学府の教育のグローバル化を推進しています。また、農学部国際コース（および平成 29 年度開始予定の新国際コース）と生物資源環境科学府国際開発研究特別コースの運営を中核的に担っています。すなわち、コース設計・カリキュラム設計、戦略的マネジメント、基幹教育（全学教育）の理系基礎科目や専攻教育の専門基礎科目などの授業、などを担当しています。さらに、海外大学と連携した Inbound/Outbound 教育プログラムや学生の英語力強化プログラム、教職員を対象とした英語研修プログラムの企画・立案・実施を担当します。

当該職には、専任教員として本ユニットの他の教員と連携し、大学の国際化に専念することで、上記の教育上の業務の促進と円滑化を推進しうる方を求めています。国際教育ユニットの専任教員としての業務に 7 割程度、ご自身の研究業務に 3 割程度のエフォート率を予定しています。研究に関してはご自身の研究分野に関連した研究室が協力します。

3. 専門分野 : 集団生物学または化学（※担当可能な科目を提出書類に明記のこと）

4. 担当予定授業科目 :

(1) 大学院

・大学院修士課程

(国際開発研究特別コース) (英語による授業)

Agricultural Problem-Based Learning I、II 等

(2) 学部

(国際コース) (英語による授業)

集団生物学科目または化学科目等（※担当可能な科目を提出書類に明記のこと）

・生物学科目 : Basic Ecology、Population Biology and Ecology、Systematics、Diversity and Evolution 等

・化学科目 : Analytical Chemistry、Bio-organic Chemistry、Introductory Biochemistry 等

(担当可能な基幹教育科目)

必要に応じて担当する。

(3) その他、農学部専攻教育科目および生物資源環境科学府修士課程の科目を必要に応じて担当する。

5. 応募資格 :

1) 博士の学位を有する女性研究者及び着任時に博士の学位を取得する見込みである者。

- 2) 公募する研究分野に関して顕著な研究・教育業績を有する者、あるいは熱心な研究・教育意欲を有する者。
 - 3) 採用後、重複して他の研究機関・企業等に所属しないこと。
 - 4) 本学に在籍している教員は現状よりも上位職を目指す場合にのみ応募することができます。
6. 採用予定日：平成28年4月1日
7. 任期：農学研究院では任期制を導入していません。
8. 待遇：経験等に基づき本学の関係規定により決定します。
9. 部局における支援等：
- 農学研究院では本公募で採用された女性教員が専門分野の教育研究で力を発揮して頂くことはもちろんですが、その教育研究活動が女子学生・女子大学院生の研究者への道を選択するロールモデルとなることを期待しています。
- ・ RA や TA の配置など、女性教員のワーク・ライフ・バランスに配慮した支援を行います。
 - ・ スタートアップ時のオフィスの什器等については研究院長裁量経費等による支援が可能です。
 - ・ 農学研究院では、7年に一度の研究専念期間（半年から1年）を制度化しています。
10. 本公募による支援：
- 九州大学女性枠専門委員会における全学審査で支援対象として採択された教員は、採択後3年度目まで毎年100万円の研究費が措置されます。またその他の支援制度については下記の募集要項をご確認下さい。
- (URL：http://wrrp.kyushu-u.ac.jp/~admin/2016/j_top2016.pdf)
- なお、本公募の支援対象者に採択された教員は、採択後2年以内に国際学会にて発表することが望まれます。また採択後3年以内に国際誌に投稿することを義務づけます。
11. 提出書類：それぞれ正本1通、写1通をご提出下さい。
- 1) 履歴書（写真貼付）
 - 2) 博士学位取得証明書
 - 3) 業績目録
 - 4) 学術論文の別刷（主要なもの5編以内、コピー可）
 - 5) 現在までの研究・教育内容の要約（A4用紙1～2枚程度）
 - 6) 着任後の抱負（A4用紙1～2枚程度）
 - 7) 2名の方の推薦書
12. 本公募に関する問い合わせ先：
- 九州大学大学院農学研究院女性枠教員選考委員会委員長 平松 和昭
電話番号：092-642-2800
e-mail：dean_no@agr.kyushu-u.ac.jp

13. 書類送付先：

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1

九州大学大学院農学研究院女性卒教員選考委員会委員長 平松 和昭 宛

(封筒に「教員応募書類(女性卒教員)」と朱書の上、必ず受付を証明できる方法(書留、宅配便等)で送付のこと)

応募締切：平成27年10月30日(金) 17:00 必着

14. その他

- 1) 応募書類は返却しません。
- 2) 選考の過程で面接審査を行う場合があります。その際の交通費は自己負担とします。
- 3) 女性卒専門委員会における全学審査(「10. 本公募による支援」対象者の選定に関する審査)では面接審査を行います。
- 4) 本学の男女共同参画推進及び女性研究者支援に関する取組については、下記ウェブサイト等でご確認下さい。
男女共同参画推進室：<http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>
「女性研究者養成システム改革加速事業」：<http://wrp.kyushu-u.ac.jp/>
- 5) 本制度の全般に関するお問い合わせは
企画部学術研究推進課研究資金係 (zagkyoso@jimu.kyushu-u.ac.jp)
へお願い致します。

以上